第6分科会　高等学校における不登校生徒支援
－生徒のこころを捉える－

大阪府教育センター
教育企画部　教育相談室

大阪府の高等学校における令和4年度の不登校生徒数が、前年度より22%も増加しました。1,000人当たりの不登校生徒数は全国で最も多く、不登校対策は依然として喫緊の課題といえます。令和4年12月には「生徒指導提要」が改訂され、不登校生徒への支援の方向性や指針が改めて示されたところです。そこで、本分科会では、当室が取り組んでいる調査研究の報告、パネルディスカッション、講演を通して、高等学校における不登校生徒支援について考えていきたいと思います。

報　告

高等学校における不登校生徒支援

大阪府教育センター　教育相談室指導主事

大阪府高等学校教育支援センターにおけるこれまでの不登校生徒支援のまとめ及び通室生徒が在籍する学校での取組み等について報告します。

ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ

不登校生徒支援のためのチーム学校の在り方

河井　美砂（臨床心理士）　森本　智美（精神保健福祉士）
金　松美（高等学校教育支援センター職員）

心理・福祉の専門家とともに、学校における不登校生徒支援の実際や、学校と教育支援センターとの連携の在り方等について議論します。

講　演

高校生年齢の病理的特徴について

精神科医　山下　仰

不登校の背景にもあげられる神経症的傾向や精神病理等、高校生年齢におけるこころの在り様についてご講演いただきます。